

# NEWS RELEASE

2016.7.8

今年も銀座にウルトラな植物園が出現します！

## 「ウルトラ植物博覧会2016」西畠清順と愉快的な植物たち

2016年8月4日(木)から開催



ポーラ ミュージアム アネックス(東京都・中央区銀座)では、昨年大好評を博しましたプラントハンター西畠清順氏の展覧会「ウルトラ植物博覧会」を2016年8月4日(木)から9月25日(日)までの会期で今年も開催します。

世界中を飛び回り、年間 240 トン以上の植物を仕入れるプラントハンター清順氏が今年も展覧会のために色々な希少植物を集めてきてくれました。2 回目となる今展は SIMPLICITY 代表の緒方慎一郎氏が会場構成を担当。昨年とは全く違った空間のなか、陶芸家 内田鋼一氏が作り出す器と清順氏の植物とのコラボレーション作品をご紹介します。今回も展示を通じて、今までにない新しい植物の見せ方をご提案します。

また、アーティストの作品を紹介する場としても活用されているポーラ銀座ビル1 階のウィンドウにて、ギャラリーでの展示と合わせて、今年もそら植物園の植物が展示されます。さらに、お客様からのご要望にお答えして、2 階のHIGASHIYA GINZAでは内田氏の器に植えられた植物を期間限定・数量限定で販売。1 階のウィンドウから2 階ショップ、3 階ギャラリーと連動した世界観をお楽しみ頂けます。

会期中、清順氏によるギャラリートークなどのイベントを開催予定です。詳細は後日、ホームページにてご案内いたします。

### || 展覧会概要 ||

展覧会名：ウルトラ植物博覧会2016 西畠清順と愉快的な植物たち

会 期：2016年8月4日(木) - 9月25日(日) [53日間] 会期中無休

開館時間：11:00 - 20:00 (入場は閉館の30分前まで)

入 場 料：無料

会 場：ポーラ ミュージアム アネックス (〒104-0061 中央区銀座 1-7-7 ポーラ銀座ビル 3 階)

アクセス：東京メトロ 銀座一丁目駅 7 番出口すぐ

主 催：株式会社ポーラ・オルビス ホールディングス

企 画：ソニー・デジタル エンタテインメント

U R L：http://www.po-holdings.co.jp/m-annex/

【リリースに関するお問い合わせ】株式会社ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室  
info-annex@po-holdings.co.jp TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

【読者からのお問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

**POLA MUSEUM ANNEX**

## || コメント ||

ウルトラ【Ultra】

- ① 「超」「過度」「極端」などの意。
- ② 過激派。過激論者。

\* 広辞苑（岩波書店）より抜粋

国内外の企業、デザイナー、政府、建築家、諸団体、代理店、アーティスト、そしてプロの植物業者さん。

毎日さまざまな角度から寄せられる依頼に応えるため、五大陸間を行ったり来たりして年間240トン以上の植物を輸出入している忙しい日々のなかで、時折出会うウルトラな植物たち。

植物収集家として、普段はあまりマニアックな植物を人に見せない自分が、前回の反響で味をしめたのか、またウルトラな自分の植物コレクションを公開する事を決めました。

今年は内田鋼一さんの器、そして緒方慎一郎さんの空間とコラボし、よりパワーアップして銀座の空間を彩ります。

魅力って、極端な例のほうが親切に伝わりやすい時もある。その姿だったり、その性格だったり、その実績だったり、、、ウルトラな才能を持った植物たちは、きっと貴方を愉しく、植物の世界にハマてくれることと思います。

--西島清順

## || プロフィール ||



西島 清順（にしはた せいじゅん）

1980年生まれ。幕末より150年続く花と植木の卸問屋、花宇の五代目。

日本全国・世界数十カ国を旅し、収集している植物は数千種類。日々集める植物素材で、国内はもとより海外からの依頼も含め年間2000件を超える案件に応じている。

2012年、ひとの心に植物を植える活動“そら植物園”をスタートさせ、植物を用いた様々なプロジェクトを多数の企業・団体などと各地で展開、反響を呼んでいる。

著書に『教えてくれたのは、植物でした 人生を花やかにするヒント』（徳間書店）、『そらみみ植物園』（東京書籍）、『はつみみ植物園』（東京書籍）がある。



内田 鋼一（うちだ こういち）

陶芸家。1969年愛知県名古屋生まれ。東南アジア、中東、西アフリカなどの各地を旅し、現地でやきもの作りに参加。その後、四日市市の製陶工場で植木鉢や土鍋作りを体験し、独立、築窯。

日々の食卓で活躍するプレーンな器から、巨大な陶壁や大壺まで多彩なやきもの世界を繰り広げる。世界の窯業地を放浪した経験と日本のやきものを研究しつくした該博な知識で、現在の陶芸シーンを牽引している。その活躍は日本にとどまらず、ヨーロッパ各地やアジアでの展示で高い評価を受けている。



緒方 慎一郎（おがた しんいちろう）

SIMPLICITY 代表 / デザイナー

1998年 SIMPLICITY 設立。「現代における日本の文化創造」をコンセプトに、和食料理店「八雲茶寮」「HIGASHI-YAMA Tokyo」、和菓子店「HIGASHIYA」、プロダクトブランド「S > > [エス]」等を展開。自社ブランドのみならず、建築、インテリア、プロダクト、グラフィックなど多岐にわたるデザインやディレクションを行う。著書に『HIGASHIYA』（青幻舎）、『喰譜』（東京大学出版会）がある。